

令和6年度 第3回 江西中学校運営協議会 会議録(要点記録)

- 1 開催日時 令和7年2月7日(金) 15時00分から16時15分まで
- 2 開催場所 江西中学校 会議室
- 3 出席委員 稲垣佐登史 岡本弥佐、影山武史、小池麻里、石切山和美
- 4 欠席委員 大竹信二、鈴木義明
- 5 オブザーバー 加藤晴康(南部協働センター所長)
- 6 学校職員 松島 望(校長)、青島真紀(教頭)、内山陽介(教務主任)、
犬塚貴美子(CSディレクター)
- 7 教育委員会 欠席
- 8 傍聴者 なし
- 9 会議録作成者 CSディレクター 犬塚貴美子
- 10 前回会議録確認
- 11 議長の選出 司会の教頭から議長の選出について、輪番制で今回は小池委員の番で良
いか、という発言があり、全員異議なくこれを承認した。
- 12 協議事項
 - (1) 学校関係者評価について
 - (2) 次年度学校運営の基本方針について
 - (3) 学校運営協議会の自己評価について
 - (4) 夢育やらまいか事業(CS加算分)の報告

13 会議記録

司会の教頭から、委員総数7人のうち5人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

(1) 学校関係者評価について

議長の指示により、教務主任から別紙資料に基づき、学校関係者評価についての説明があった。

委員からは、以下の発言があった。

- ・ 登下校の時など、自分から挨拶をしてくれる生徒が多い。(石切山委員)
- ・ 祭りや防災訓練等、年間の行事を通じて子ども達と接して、こじんまりと落ち着いている印象を受けた。もっと元気があってもよいのでは。(稲垣委員)
- ・ 家庭内の会話が少なかったり、孤食の子がいるのでは？と家庭環境の心配がある。
小学校では取り出し支援もあるが中学校では無いので、進路など先行きも心配でも

あり、学校の支援が必要だと思う。(岡本委員)

(2) 次年度学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から別紙資料に基づき、令和7年度の学校運営構想の説明があった。(別紙参照)

司会から来年度の学校運営方針の基本方針について、拍手での承認を諮ったところ、全委員の拍手があり承認された。

(3) 学校運営協議会の自己評価について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、説明があった。

未来授業、職場体験に関しては2年間かけて取り組む形にしていきたい。そのため、未来授業は令和7年度は1.2年生で実施、令和8年度からは1年生のみで実施していきたい。職場体験を2年生時で実施する。

防災訓練やお祭りなど地域組織の活動には、地域との触れあいや文化継承の意義もあり、生徒への参加を推奨していきたい。

(4) 夢育やらまいかCS加算分について

議長の指示により、教頭から別紙資料に基づき、夢育やらまいか事業CS加算分についての報告があった。

14 報告

学校支援コーディネーターから来年度の職場体験についての報告と、体験先の企業でよい情報(特に物づくりや農業体験等)があったら教えてほしい、との協力の申し出があった。

→釣りのルアー等を制作している企業で、基本型以外でオリジナルの型のルアー等も手掛けている会社を紹介できるかも。(岡本委員)

物づくりの企業を紹介できそうだ。(稲垣委員)

15 その他連絡事項

- ・ 次回の開催日時について

教頭から、次年度の学校運営協議会の年間計画の予定と、次年度第1回協議会を令和7年6月27日(金)15時から会議室にて開催する旨の連絡があった。

